

ネット社会における精神分析を考える — 解離と自閉のポスト・エディプス心性の精神分析 —

私たちが臨床で出会うクライアントや患者さんたちはこの 10 年の間に大きく変貌していっているように見えます。自閉性の病理や解離性の病理を持つ人たちが激増しているという印象を持つ臨床家も多いでしょう。その背景にインターネットの急速な普及を通じた人の心のあり方の変容があると指摘する論者もいます。このような現代臨床において精神分析は何を語るができるのでしょうか？

本セミナーでは、この問いに IPPO の理事である 3 人の精神分析臨床家がそれぞれの「応え」を提示していき、参加者とともにこの問題についてさらに討議していくことを目指します。



① 6月9日 (日)

講師 飛谷 渉 先生

- 講義 13:00 ~ 14:30 「デジタル・ネイティブ時代のサイコセラピー：離人症心性の探求」
一昔前、患者が持ち込む問いの多くは、「自分は誰なのか」というアイデンティティ問題でした。近年、コミュニケーション手段の激変により、生活からフラストレーションが排除され、家族内葛藤が薄められた結果、「自分は本当に生きているのか」という問いになった感があります。また、最近の臨床経験は、離人症心性が蔓延してきていることを示しています。心が生きていることの核にあるはずのエディプス的体験を再吟味し、現代のエディプス状況やセラピーについて考えたいと思います。
- 事例 14:45 ~ 17:00 事例提示 日下 紀子 先生

② 7月28日 (日)

講師 平井 正三 先生

- 講義 13:00 ~ 14:30 「解離と自閉のポスト・エディプス心性：バベルの塔からラピュタへ」
心理臨床において重要な視点は、互いに話す言葉を理解できなくなることで協働関係が暗礁にのりあげてしまいがちな状況から、コミュニケーションを再生させ、協働関係を深化させていくことに思われます。こうした協働関係の断絶と再構築という主題から、現代臨床は次第に、自己や心的世界の基盤そのものの瓦解という問題に移行してきているように見えます。このような現象をバベルの塔の物語から天空の城ラピュタの物語への移行という視点で論じたいと思います。
- 事例 14:45 ~ 17:00 事例提示 手塚 千恵子 先生

③ 9月15日 (日)

講師 吾妻 壮 先生

- 講義 13:00 ~ 14:30 「歴史的真實、物語的真實、解離」
フロイトは精神分析の営みと考古学のそれとの類比に繰り返し言及しています。しかしその後、歴史的真實に到達することの困難が改めて問われるようになりました。その中で考古学的パラダイムに代わって登場したのが、Spence や Schafer らによって論じられた精神分析における「ナラティブ・オブション」(Gedo) です。本セミナーでは、昨今の社会情勢を一部参照しながら、ナラティブ・オブションとは何か、その可能性と危険性は何か、といったことについて考えてみたいと思います。
- 事例 14:45 ~ 17:00 事例提示 **募集中**です。お問い合わせください。

受講料 20,000 円 (3 回分) *空席があれば単回の受講が可能です。メールでお問い合わせください。

対象者 医師、臨床心理士、公認心理師、それに準ずる専門家、大学院生、研修生

会場 梅田スカイビル タワーウエスト 22 階 E-2 会議室



お申し込み方法



メールでお申し込みいただけます。E-mail: ipposeminar@gmail.com
以下の4点を明記の上、メールにてお申し込みください。申し込み期限: **5月19日**

- ① 件名に「オープンセミナー参加申し込み」とご記載ください
- ② 氏名(ふりがな)
- ③ 電話番号
- ④ 所属・職種
- ⑤ 9月15日の事例提示の希望(希望あり、希望なしとお書きください)



申込み後1週間以内に、郵便局の下記振込口座に受講料をお振込みください。
その際、通信欄に「オープンセミナー参加申し込み」と、氏名を忘れずにお書きください。

口座番号: 郵便振替 00920-7-276014
加入者名: 精神分析的セラピーインスティテュート大阪
*** 加入者名を記載する際にお間違えのないようご注意ください!!**



振込みの確認を持って受付とさせていただきます。
お振込みいただいた受講料は返却いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

会場

梅田スカイビル
タワーウエスト 22階 E-2 会議室

- JR大阪駅 … 徒歩9分
- 阪急梅田駅 … 徒歩9分
- 地下鉄梅田駅 … 徒歩9分
- 阪神梅田駅 … 徒歩13分



お問い合わせ先

精神分析的サイコセラピーインスティテュート・大阪 (IPPO)

TEL/FAX: 06-7162-6985 E-mail: ipposeminar@gmail.com URL: <http://ippo2017.com/>